

2022年度 学校推薦型選抜〔公募制（一般枠）〕入学試験問題

小論文

実施日 2021年11月21日（日）

注意事項

1. 指示があるまで問題冊子は開かないでください。
2. 問題は1ページです。
3. 答えは、指示された字数で別紙の解答用紙に記入してください。

札幌大谷大学社会学部地域社会学科

問題

人口減少にともない利用客が減少する中で、駅員が終日いない「無人駅」が各地で増えている。「無人駅」の活用方法のアイデアとそれを実現する際の課題にはどのようなものがあるだろうか。次の新聞記事を参考にして、あなたの考えを800字程度で述べなさい。なお、文章は常体(である体)、横書きとする。

小さな駅のホームの目の前には、見渡す限りの瀬戸内海が広がる。ベンチに座って海を眺めていると、時間がゆっくりと流れるような感覚になる。

JR四国の予讃線・下灘駅(愛媛県伊予市)は、単線の無人駅。ある晴れた日の夕暮れ時、カップルや家族連れなど 50 人ほどが海を見つめていた。お目当ては、空と海が青や茜色のグラデーションに染まる「マジックアワー」だ。

2 人組の女子大学生は「海が近く、こんなにきれいに夕日が見えるなんて」と、まぶしそうに眺めていた。県庁所在地の松山市から列車で約 1 時間かかり、駅には 1 時間に 1 本ほどしか止まらない。それでも「最高に映える景色。来てよかった」と、カメラのシャッターを切っていた。

JR四国によると、下灘駅は 1935 年にできた。住民の足だけでなく、ミカンを運ぶ拠点としてにぎわった時期もあった。だが車の普及などで利用が減り、86 年に無人駅となった。

転機は 10 年ほど後に訪れた。「青春 18 きっぷ」のポスターに 98 年から 3 年連続で採用されると、ドラマや CM のロケ地にも選ばれ、「日本一夕日の美しい駅」と言われるように。最近は「インスタ映え」するとして SNS などで広まり、国内外で有名になった。

4 年前には、駅舎前にカフェ「下灘珈琲」がオープンした。オーナーの戸田英清さん(47)は、駅のほど近くで生まれ、海を見て育った。「何もない駅だけど、毎日変わる景色を求めて人が来てくれるようになった」と話す。ブライダル事業を手がける傍ら、「コーヒーを飲みながら美しい海を楽しんでほしい」と、トレーラーを改装したカフェでおもてなしを始めた。

地元の老人会が掃除し、乗客とあいさつを交わすなど、無人駅は地域の核になっている。戸田さんは「下灘駅は宝物だと気づかされた。多くの人と一緒に地域を盛り上げていければ」。

(後略)

出典:『朝日新聞』2021年9月7日(朝刊)「列島をあるく 地域のチカラ、地元のタカラ 無人駅 多彩な魅力に脚光」

(なお、設問の都合上、原文を一部省略した部分がある)

2022 年度札幌大谷大学社会学部地域社会学科 学校推薦型選抜 [公募制 (一般枠)]
小論文 解答例

駅が「無人」になるのは、利用客が減少したからである。無人駅の活用方法には、利用客の増加をめざすのか、利用客は少ないままにそのメリットを活かすのか、二通りの考え方があると思う。

新聞記事ではホームから見える景色の美しさを活かした駅の例が紹介されていた。これは、利用客が少ないからこそ、その美しい景色にひたることができるのだと思う。利用客が少ないからこそ保てる魅力があるのだ。それに対して、利用客の増加を直接めざす方法が考えられる。

たとえば、無人駅行きの切符に特典をつける。無人駅近くには有名な観光地や訪れる目的地が少ないのが現状であろう。その無人駅へ行く目的を特典目当てであっても作り出すことが出来れば、利用客は増加し周辺地域の活性化につながると考える。その取り組みをSNSで発信するのも一つの手になる。また、「無人駅スタンプラリー」と題した取り組みを始めることも考えられる。無人駅にスタンプを設置して、集めたスタンプの個数によって特典がもらえるという制度だ。

しかし、無人駅スタンプラリーには問題点がある。それは列車の本数が極端に少ないことだ。スタンプを押すために一度降車してしまうと、その同じ列車に再乗車することは難しいだろう。次の列車は1時間以上待つ必要があるかもしれない。この取り組みでは、停車時間を長めに取るなどの対処が必要である。

上述のアイデアを実現する上では、さらに以下のような課題もある。一つは、安全を管理する駅員がいないことである。スタンプラリーには、小さな子どもも参加する可能性がある。子どもの安全を守る上で、人員不足は大きな課題となるだろう。二つ目は特典の内容と費用をどうするかだ。利用客減少による収益減少の最中で、費用の問題は無視できない。またコロナ禍の状況では旅行チケットの類いの特典は難しい。特典内容にも大きな制限がかかる点は実現する際の大きな課題となる。

アイデアの実現に向けて以上の問題点や課題を一つひとつクリアして、無人駅を活用していくことが、利用客の増加や地域の活性化につながると考える。